

令和 3 年 1 月 29 日

大学院医系科学研究科の新福 洋子教授が
100 Outstanding Women Nurse and Midwife Leaders
(世界の卓越した女性の看護師・助産師のリーダー 100 人)
に選出されました

世界保健機関（WHO）は 2020 年を「看護・助産の年」と位置づけ、世界中で Nursing Now キャンペーンを実施しました。それらのイベントの一環として 12 月下旬に『世界の卓越した女性の看護師・助産師のリーダー 100 人』が WHO、国連人口基金（UNFPA）、国際助産師連盟（ICM）、Nursing Now の選考委員によって選出され、その 1 人に新福 洋子教授（広島大学大学院医系科学研究科国際保健看護学、助産師）が選ばれました。ケアリングの理論で知られるジーン・ワトソン氏（コロラド大学名誉教授）なども名を連ねる世界的なリーダー 100 名の中に、日本からも 1 人、助産師の若いリーダーが選ばれました。

受賞ページには、新福教授がタンザニアで初の助産学修士課程の創設に貢献したこと、最近ではタンザニアの助産師のためのスマートフォンアプリを開発し WHO ガイドラインに基づく助産ケアを推進していること、国際的な若手科学者団体 Global Young Academy の執行役員として国際会議での登壇や政策提言を通し、若手研究者が活躍する基盤づくりに国内外で広く貢献していることなどが紹介されています。

【お問い合わせ先】

大学院医系科学研究科
教授 新福 洋子
TEL：082-257-5345
E-mail：yokoshim@hiroshima-u.ac.jp